

サー・マイケル・マーモット世界医師会長講演会  
“Social Determinants of Health” (SDH) 「健康の社会的決定要因」について

1. 開催趣旨

「健康の社会的決定要因 (SDH)」に関する行動を通じて、人々の健康と寿命の不平等に取り組む動きは WHO 始め世界的に広がっています。

マーモット会長は、2005 年に WHO の SDH 委員会委員長に就任、2008 年に報告書 “Closing the gap in a generation” を公表。世界医師会 (World Medical Association : WMA) では社会医学委員会委員長として、2011 年「SDH に関する声明」を採択。SDH の活動を通じた健康格差の減少を提唱してきました。

2015 年 10 月、WMA モスクワ総会における会長就任式において、マーモット会長は SDH をテーマに就任挨拶を行いました。挨拶の訳文を本会 HP に掲載いたしましたところ、幅広い層からの反響を呼びました。

マーモット会長による一連の SDH の活動は、これまで、主に欧米、アフリカ諸国において行われてきましたが、今回、アジアにおける SDH の講演を開催したいとのマーモット会長の意向を受け、WMA 会長講演として SDH の講演会を日本医師会主催により、本会大講堂で開催することとなりました。

2. 開催概要

- 日 時：平成 28 年 9 月 5 日 (月) 17:00～18:00
- 場 所：日医会館大講堂
- 対 象：日本医師会役員・会員、有識者、研究者、医学生、一般
- 担 当：日本医師会 国際課

Tel:03-3942-6489、Fax:03-3946-6295

Email: [jmaintl@po.med.or.jp](mailto:jmaintl@po.med.or.jp)